

2020年10月8日の卓話は、林茂男会員による「私のロータリーライフ」でした。

林会員が東京ベイロータリークラブに入会されてからの奉仕活動や地区での活動についてのお話と共に、これまで学ばれたロータリーについてのお話を伺いました。



## ニコニコボックス

- 岡本 隆一君 林さん、卓話よろしくお願いします。
- 原田 俊彦君 林さん、卓話、楽しみです。
- 林 茂男君 今日は私の卓話の日、よろしく。
- 工藤 久志君 今日の卓話、林さんのロータリーライフ、楽しく聞かせて貰います。
- 金子高一郎君 本日は、林さん、宜敷くお願い致します。
- 三宅 郁子君 林さん、よろしくお願いします。
- 土屋 東明君 林さんのたくわ、楽しみです。
- 宮島 俊雄君 林さんの卓話、楽しみにしています。
- 森 達郎君 本日は、林会員、よろしくお願いします。楽しみです。
- 水谷 文彦君 林さんの卓話、楽しみにしています。
- 野木 芳宏君 林さんの卓話、楽しみしております。
- 田中 保君 今日は、林さん、よろしくお願いします。
- 許 瑛子君 今日は、林さんの卓話、よろしくお願いします。
- 波多野幸雄君 林さん、今日の卓話、よろしくお願いします。
- 武内 次男君 林さん、卓話よろしく。
- 荒井 節子君 今日は寒〜〜い!! 林さん、卓話よろしく。
- 石渡 秀雄君 急に寒くなりましたので、皆様、お身体ご自愛ください。  
林さん、本日は、よろしくお願いします。

合計 34,000円



WEEKLY REPORT

東京ベイロータリークラブ

TOKYO  
BAY  
ROTARY  
CLUB

国際ロータリー 第2580地区 東分区  
VOL.30 NO.13 第1352回 2020年10月15日



Rotary Opens  
Opportunities  
ホルガー・クナーク会長

第2580地区ガバナー  
野生司 義光(東京小石川RC)

30周年 新たなる一歩へ! 会長 岡本隆一

### 本日の卓話

「働き方は大きくかわる、  
経営者にとって在宅勤務導入の  
良い点、悪い点」  
田上睦深氏(本郷RC)

### 次回の卓話

「ウーバー その後」  
神子田健博氏(東京RC)

2020年10月8日  
第1351回 例会報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正出席率
19人	18名	94.74%	9月24日 100%

- 点 鐘
- ロータリーソング 「手に手つないで」
- ゲスト グェン・マイ・アインさん(米山奨学生)
- ビジター なし

### <会長報告>

・10月7日 東分区会長・幹事会に出席致しました。  
10月14日の東分区懇親ゴルフ大会についてのお話、2021年3月8日開催予定のIMについて、ロータリーデー等の説明がありました。IMの内容ですが、水野PGを基調講演にお招きし、パネルディスカッションでは、「ロータリーに入って良かった点」「ロータリーの魅力」についてがテーマとなるそうです。つきましては、家庭集会の際に、その点についても意見交換して頂き、各リーダーよりご報告をお願いします。

・また、同日(10月7日)に、次年度ガバナー補佐会にも出席いたしました。

<委員会報告> なし

<伝達・贈呈> なし



■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30  
■ 例会場 〒103-8520 東京都中央区日本橋蠣殻町2-1-1  
ロイヤルパークホテル TEL 03-3667-1111・FAX03-3667-1615  
■ 事務局 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-1-5 Aビル6F  
TEL 03-5637-4608 ・ FAX 03-5637-4611  
E-mail tokyobay@club.email.ne.jp  
HP https://tokyobayrotaryclub.com

■ 役員 / 会長 岡本 隆一  
会長以外 原田 俊彦  
幹 事 原田 俊彦  
副幹事 田中 保

会報委員長 市川 英治



## クラブ奉仕フォーラム議事録

2020年10月1日

### ・金子増強委員長

会員増強はあまり得意ではないですが、次年度は、地区副幹事、会員増強・青少年・R財団・国際大会担当にもなっていました。私がベイに在席してから、約10年の間に会員数は自然の流れで増減していますが、20名前後のままです。ロータリーは個人で入会していますが、会社をご子息・ご息女が継いでいらっしゃる方は、その方にも入会頂きたい。年末家族会等で交流頂き、クラブの雰囲気慣れ、感じてほしい。次世代の会員が自然に増えてほしい。

どうすれば新入会員を迎えられるかという中で、ホームページを新しくし、更新頻度を多くしたり、検索上位になるような工夫をしています。他RCもホームページに力を入れていますが、皆さんもお気づきの点がありましたら、お知らせ頂き、より充実したホームページにしたい。

また、会費が高いという声もあります。そこで1年目はトライアルとして会費を安くして参加して頂く等はできないでしょうか。オンライン会員は極端だと思しますので、反対ですが。

### ・石渡会員

会費の面から言えば、気軽にお誘いできないのは事実。トライアルで会費を安くするのは1つの案として良いと思うが、例会等の費用・RI登録・寄付・奉仕等と正会員の説得等、進め方は熟考しなければならない。

### ・許会員

たくさんの方の業界団体の役員等をお受けする機会が増えていますが、リモート会議が多く、外に出るのが面倒な時、例会に出席し、皆さんにお会いできると人と人を感じます。自分自身がクラブに持った最初の印象も「人が温かい」ということでした。トライアル案は良いと思います。どの団体も会員増強は課題ですが、その団体への大切さ、参加へのモチベーション、経験できることをどう感じてもらえるかだと思います。新生活の中でも夢のあるクラブだといいです。

### ・土屋会員

トライアルについては、権利・義務・期間を決めたり詰めなければならないことがとても多いので、賛否は半々です。雰囲気を感じてほしいと思います。会員増強の戦略としては、職業分類のない業界、当クラブなら医師等から攻めていくのもよいかと思います。

### ・三宅会員

入会当初は、母と被って2～3年過ごしていました。親子間で入会するのもよし悪しがあるかもしれませんが。ベイの良さは、1人1人ロータリーに向き合う姿勢が良いこと、各会員から学ぶことがたくさんある事です。

### ・原田会員

例年、直前会長が会員増強委員長を務めるのが、ベイでは通例となっていますが、これから3か年は、金子会員、岡本会員・私(原田)で会員増強に向き合いたいと予算もつけています。今年度30周年を迎え、40周年を想像したクラブ作りをしたい。オープン例会・2代目会等、思いつく集まりや対策は何でもやる方向で考えたい。会員増強は、皆さん苦手だとは思いますが、ハードルを下げ、工夫をしていきたい。

### ・野木会員

自分なりに頑張っているが、ネガティブなことを言うと76才になり、会社の経営は息子に任せていると若手との交流もなく、話にくい。声掛けした方からは「会費が高い」「忙しい」「儲かるのか」等と言われ、「奉仕」「人生観」と言ったものは伝えにくく思い通りにならない。かかりつけの医師にも声をかけたが、既に在住・在勤のRCから沢山声をかけて貰っているから、もう声はかけないでくれと言われた。でも、諦めず、他でも声はかけたい。

続く 

### ・波多野会員

4～5名声をかけたことがあるが、失敗ばかりです。なぜ入会には至らないか聞くと「雰囲気馴染めない」「(年間50万円程度の)会費が高い」「木曜日に来られない」等があった。これらのハードルをどうクリアするかだと思う。増強委員長の1名ではなく、3名程度の委員を作りチームで動いてはどうか。

勧誘書類にストーリー性のあるものを作り、説得してはどうか。過去、退会された(本間さんや島村さんのご子息等)に声をかけてはどうか。行動に移そう。

### ・森会員

会社を継いでいる方のご子息に再度、声掛けするのは良いと思う。ただし、のべつ幕無しに誘うのではなく、抽出し、狙いを定める。会費が高いのは、「変な」人は入らせないための高いハードルでもあると思う。他クラブの例会に行くと変わった方のいる時もある。誰もかれもでは、ベイに合わない。今のバランスが良いので、それに合う方を勧誘したい。

### ・宮島会員

古い話が多くなって恐縮だが、RCは3年ひと昔。規定審議会があるたびに変わる。自分はRC33年目だが、最初に江東RCに所属したときは、95名いた。東京RCは、ずっと330名を維持している。2580地区で会員を減らしているのは、江東とベイである。こちらから誘わなくてもこのクラブには立派な人が入っている、尊敬できる先輩が入会してるといふことで、入りたい人が集まってきた。

### ・武内会員

ベイをより豊かに、より魅力ある、楽しいクラブにし、自分の子を入れたい。と思われるクラブにしたい。ロータリークラブにある自主性を忘れず、ベイでの理念を持った奉仕活動をしていくと自然と会員増強につながるのではないかと。

### ・工藤会員

コロナ禍では難しいこともたくさんある。志の高い人、儲け主義でない人を探す。以前、自分の在籍していたライオンズクラブを退会する人も増えている。その中から、RCの良さを知ってもらい入会いただければと思う。ホームページのさらに斬新さを加えるのも魅力的な1つの方法だと思う。個別には限界がある。

### ・林カウンセラー

ロータリーとは何か、どんな集まりかという思想のもとに、五大奉仕がある。1996年13万人会員がいた日本のロータリーアンは、現在8万人。RIは数の原理ばかり訴え、会員増強一点張り残念。ロータリーとは何かを学ぶということを忘れてしまっは本末転倒である。タイの浄水器や三陸への活動を通して感じた「子ども達の目」がベイの奉仕活動の見えるものになっている。

例会やプログラムの中身を充実させ、クラブを知ってもらい、基礎を学び、自己研鑽、自己啓発する場だと伝えたい。

